

滋賀県地域防災計画(原子力災害対策編)見直しの主な検討項目(案)

1 広域的応援等連携体制

原子力災害時における近隣府県等広域的相互応援体制

- ・滋賀県の協力応援体制
- ・「関西広域連合」との連携

2 緊急被ばく医療(活動)計画

〔予防対策〕

- (1) 医療活動用資機材および緊急時被ばく医療活動体制の整備

〔応急対策〕

- (1) 緊急被ばく医療の活動体制

初期被ばく医療体制(「医療救護班」の編成、業務等)

2次被ばく医療体制

- (2) 緊急被ばく医療措置

被ばく患者の搬送体制

外部専門機関への協力要請

安定ヨウ素剤の服用

緊急被ばく医療機関における汚染および被ばくの防止

3 救助・救急対策計画

〔予防対策〕

- (1) 救助・救急活動用資機材の整備

〔応急対策〕

- (2) 救助・救急対策

(市町からの応援要請への対応、広域消防応援隊、緊急消防援助隊の要請等)

4 警備および交通対策計画

〔予防対策〕

- (1) 交通管理体制の整備

〔応急対策〕

- (1) 災害警備対策

- (2) 交通規制対策

5 琵琶湖への環境リスクの検討

〔 琵琶湖への環境リスク評価 〕

(1)放射性セシウム等に係る琵琶湖水質などの影響予測調査について

（予測調査手法、評価方法）

陸域および湖面への沈着量予測

（放射性物質の大気シミュレーションモデル活用）

陸域・琵琶湖での挙動予測

（流域水物質循環モデル活用）

放射性物質拡散に伴うリスク整理 リスクコミュニケーション手法検討

環境リスクの評価と対応方策検討事業

平成24年度

陸域および湖面への沈着量予測
(大気シミュレーションモデル活用)
対象:セシウム・ヨウ素

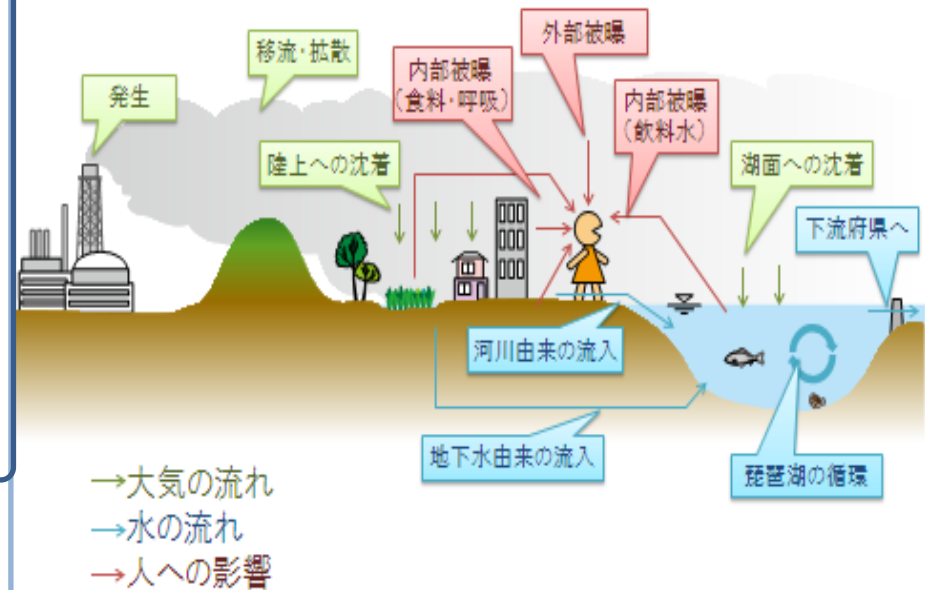
陸域および琵琶湖での挙動予測
(流域水物質循環モデル活用)

放射性物質拡散に伴うリスク整理
リスクコミュニケーション手法検討

「地域防災計画見直し検討委員会」に
中・長期計画策定のための資料提供

現地・国・研究機関情報収集

放射性物質の拡散・被曝経路



平成25年度

平成24年度の成果を基に 予測・影響評価手法の改良
リスクコミュニケーション手法の継続的検討

環境リスクの評価と対応方策検討事業

得られる成果

放射性物質拡散状況把握手法の確立
(大気・流域・琵琶湖)

放射性物質への対応をあらかじめ整理
(情報提供手法・モニタリング体制策定)

国からの情報

放射性物質モニタリング調査結果

SPEEDIを用いた予測情報

地域防災計画原子力対策編見直しに
科学的根拠を提供

成果を反映した今後の取り組み(平成24年度以降)

防災危機管理局

「滋賀県地域防災計画見直しにかかる検討委員会」での検討

県民への情報提供
(リスクコミュニケーション手法の活用)

特にモニタリング体制・実施方法検討への反映

連携

琵琶湖環境部

琵琶湖情報の発信

琵琶湖等におけるモニタリング体制の充実

琵琶湖水環境への影響の検討

下水道汚泥、災害廃棄物への対応検討

連携

各部局の原子力防災対策